

春期特別展
一本間満・木地玩具コレクション

木のぬくもり

1996年
会期：3月2日(土)～4月7日(日)



特別展示室会場に所狭しと並べられた懐かしのこけしたち。どの顔も何かささやきかけてくるようです。工人が一本一本轆轤で挽き、心を込めて描いたこけしたちです。きっとあなたのお気に入りのこけしが見つかることでしょう。けれど、あの子もいい、この子も捨てがたいとこけしの魅力にすっかりはまってしまい、待ち合わせ時間に遅れるようなことがあっても博物館では責任を負えません、悪しからず。充分な時間をとってご来場下さることをあらかじめご忠告申し上げます。

こけしだけでも圧巻なのに、会場には独楽・剣玉・ヨーヨーなどの木地玩具が次々と登場します。実は本間さんの蒐集の本当のねらいは、こけしよりも、これらの木地玩具にあったのです。というのは、年々、木地玩具を作る優れた技を持つ工人が減り、本間さんはこれらの玩具を手に入れるために、同じ工人が作ったこけしを何本も買って粘りに粘った末に売ってもらったというのですから驚きです。したがって、展示されたこけしの中には、

“ついで”に集めたものも含まれているのですが、こけしファンの皆さんがっかりしないで下さい、作品の価値にかわりはないのですから。

他に、平安時代の二人挽き轆轤を推定復元したものを始め、木地玩具のシンボルともいべき轆轤を四台展示しました。工人自らが打った各種工具類もあります。寄贈品コーナーには、大山独楽、箱根細工など木地玩具のルーツといわれる地元神奈川の作品を展示しました。また、ビデオコーナーやパソコンによる検索コーナーもあります。

本間コレクションをいつでも眺めていたい方のために、格好の刷りものを用意しました。特別展図録『木のぬくもり』です。美しい写真をちりばめ、木地玩具についてわかりやすく解説した本です。ぜひ、お手元に。また、本間さんに続けと木地玩具蒐集の旅を始められたい方や自分でもちょっと調べてみたいという方には、博物館資料4『玩具資料目録Ⅱ』がおすすめです。

○特別展関連行事

●3月24日(日)は大山独楽DAY●

- ・大山独楽絵付け教室 ①10:00～ ②13:30～ 指導は大山独楽職人の播磨啓太郎さん
往復ハガキに住所、氏名、午前か午後を記して申し込んで下さい。材料費500円。定員各50名(計100名)。
- ・大山独楽製作実演会 10:00～(お昼休止)～15:00



春期特別展『木のぬくもり：一本間コレクション』記念行事開催
播磨啓太郎氏による《大山独楽製作実演》
 体験学習『自分だけのコマを作ろう：大山独楽絵付け教室』

◆3月24日(日)に、春期特別展関連行事「大山独楽の製作実演と体験学習「大山独楽の絵付け教室」が開催されました。講師は、伊勢原市大山在住の木地師、播磨啓太郎さんにお願ひしました。

◆当日は、午前の部と午後の部に分かれ、2回開催しました。始めの30分は、実演を見学し、みるみる仕上がる独楽に驚きの声を上げ、自分も轆轤(ロクロ)を使って作りたい心境になった人も多く見受けられました。

◆いよいよ「大山独楽絵付け体験」です。きれいに磨かれた独楽に、筆やマジックで思い思いの絵、文字、模様を描き込んでいきました。仕上げは、播磨さんに辮(ロ

ウ)で色落ちしないように磨き上げていただきました。その後、会場に用意された場所で自分で作り上げた独楽を回しました。

◆参加された人は、大事そうに独楽を持ち帰られました。

◆参加者に感想を聞きました。

絵付けは難しかったが、自分だけの独楽ができてとてもよかった。

家族で参加できとてもよい記念になりました。

楽しかったです。

独楽が回せるようになってよかった。

好評発売中

特別展図録：『木のぬくもり一本間 満 木地玩具コレクション』 定価700円

目 録：『玩具資料目録Ⅱ一本間コレクション《木地玩具》』 定価800円